



# はらじゅくかわら版

独立行政法人 国立病院機構

## 横浜医療センターの理念

私たちは人権を尊重し、思いやりの心をもって安全で納得していただける**患者中心の医療**を目指します。

私たちは、急性期の地域医療を基盤として質の高い総合的な専門医療を提供するとともに、関係医療機関と密接な連携をもつ**地域完結型医療**を目指します。

私たちは、健全な病院経営を心がけ、患者の皆様がより良い医療を受けられ、**地域で選ばれる病院**になるべく日々努力していきます。



記事「自治体主催各種災害訓練に参加して」はP1に掲載



## 第60号 目次

新任紹介（事務部長・看護部長）	1
行事紹介	1
自治体主催各種災害訓練に参加して	
お知らせコーナー	2
4K外科手術用内視鏡システム導入されました	
ー 県内の病院では初の導入 ー	
CT 高機能2管球搭載 CT 装置が導入されました	
特集 ー医師が語る疾患ー	3
第19回「骨粗鬆症と要介護」	
整形外科部長 日塔 寛昇	
連載	4
職員リレー紹介 第18回	
がん化学療法看護認定看護師の役割	

お知らせコーナー	5
看護学校卒業生のメッセージ	
初期臨床研修医修了生からのメッセージ	
病診連携施設紹介	6
こが内科クリニック	
外来担当医表／編集後記	7

発行 月：平成30年4月  
 発行 行：独立行政法人国立病院機構  
 横浜医療センター 広報委員会  
 発行責任者：平原 史樹  
 住所：横浜市戸塚区原宿3-60-2  
 電話：045-851-2621  
 FAX：045-851-3902  
 URL：http://www.yokohama-mc.jp



●当院携帯サイトはこちらから

# 新 任 紹 介

事務部長 割田 亥知朗

4月1日付で事務部長として異動して参りました割田(わりた)と申します。

赴任前は、東京都港区にある地域医療機能推進機構本部 (JCHO: ジェイコー) に勤務し、全国57病院の管理業務等に従事しておりました。JCHOの理念である「地域の住民、行政、関係機関と連携し地域医療の改革を進め、安心して暮らせる地域づくりに貢献する」に基づき、それぞれの病院が地域完結型医療の構築に取り組んでおりますが、横浜医療センターでは、職員一人一人が地域で選ばれる病院を目指して、信頼の獲得に取り組み、「横浜市南西部地域中核病院」として位置付けられておりますが、これは全職員による不断の努力の成果であると強く感じています。

私も、横浜医療センターの理念である「健全な病院経営を心がけ、患者の皆さまがより良い医療を受けられ、地域で選ばれる病院になるべく日々努力していきます。」を目指して、積極的に病院経営の健全化に向け取り組み、横浜医療センターが地域で選ばれる病院になるべく、微力ではありますが精一杯力を尽くしていく所存です。どうぞよろしく願いいたします。



看護部長 亀尾 慶子

皆様、はじめまして。

平成30年4月1日に霞ヶ浦医療センターから配置換で参りました、看護部長の亀尾慶子です。

生まれは日本一のこめどころ新潟県の柏崎というところ。地図で見ると新潟県の海岸沿いのほぼ真ん中に位置し、日本海と米山・黒姫山・八石山の刈羽三山に囲まれた風光明媚な田舎町です。美味しい米と魚のおかげで、身体はすくすくと育ちました。

神奈川県は今まで、箱根や鎌倉などに足を運んだことはありますが、あまり縁がなく、これからしっかりと病院や地域のことを知り、横浜医療センターの理念にある「地域の皆様に選ばれる病院作り」の一翼を担うべく努力し、看護部長としての役割を遂行して参りたいと思っております。なにとぞ宜しくお願いいたします。



# 行 事 紹 介

## 自治体主催各種災害訓練に参加して

業務班長 佐野 浩士

当院は災害拠点病院に指定されています。災害時に、重症・重篤な傷病者を受入れるなど、災害時の医療救護活動において中心的な役割を担う病院であります。

災害時の医療活動においては、各種機関との連携が重要であります。日頃から関係を構築することが大切であり、当院は地域の自治体が主催している災害訓練に積極的に参加して連携強化に取り組んでいます。

今年に入り、1月5日には港南区の消防出初式に横浜医療救急チーム (YMAT) として参加し、救急隊と一緒に交通事故により生じた外傷対応訓練を行いました。2月5日には戸塚消防署の大規模災害を想定した航空消防隊の離着陸訓練に参加し、YMATとして救急隊と一緒にヘリコプターに接近して傷病者の収容及び搬出訓練を行いました。2月7日には横浜市消防局の爆発による負傷者多数発生事故対応訓練に参加し、YMATとしてテロ災害で多数発生した負傷者のトリアージなどの訓練を行いました。

今後も各種自治体の災害訓練の機会があれば積極的に参加して参りたいと思います。



港南区出初式



横浜市消防局 負傷者多数発生事故対応訓練

# お知らせコーナー

## 4K 外科手術用内視鏡システム導入されました — 県内の病院では初の導入 —

統括診療部長 関戸 仁

本年度、新たに外科手術用内視鏡システムを導入しました。現在、当院では4台のフルハイビジョンの外科手術用内視鏡システムが稼働していますが、消化器外科、呼吸器外科、婦人科、泌尿器科と多くの診療科で内視鏡手術が行われるようになり、同システムが不足の状態でした。今回導入するシステムは、一般家庭にも浸透しつつある4Kのビデオシステムを採用しています。これまでの4倍の画素数になり、細部までクリアで高精細な映像が得られ、さらに精緻な手術が可能になります。そのほか、55インチ大画面モニターで物理的に大きく見ながらの手術は、より繊細な手術操作を可能とすることが期待されます。腹部外科領域手術においては34.6%が内視鏡手術となり、他の診療科も同様に年々増加しています。本システムの導入により、今後さらに患者さんにやさしい手術を提供できるものと期待しています。



4K外科手術用内視鏡システムを用いて外科手術を行っているところ。55インチ大画面のため、術者から多少離して設置しても細かい部位の把握が容易です。

## CT 高機能 2 管球搭載 CT 装置が導入されました

### SOMATOM Definition Flash

本年3月に、2管球搭載CT装置（シーメンス社製SOMATOM Definition Flash）を導入いたしました。

従来は1セットであった管球（エックス線の発生源）と検出器を2セット搭載する高機能CT装置で、320列CTにも勝る超高速撮影を実現しています。

1. より高精度なCT検査
2. 機能イメージング
3. 3D解析はもちろん、3Dに時間軸を加えた4D診断
4. 被ばく線量低減



**超高速**      **低被ばく**

# 特集－医師が語る疾患－

## 第19回 骨粗鬆症と要介護

整形外科部長 日塔 寛昇

寒暖を繰り返しながら、徐々に春らしくなってきました。私は横浜医療センターに平成13年に赴任しましたが、病院の桜を毎年眺めるのを楽しみにしております。今も病院の正面に何本かの桜の木を残してあり、今年も楽しみにしております。

この間にも、医療の世界は急激な時代の変化の影響を受けています。現在平均寿命は男性80歳、女性87歳まで延び、それに対して医療・介護に依存しない健康寿命は男性72歳、女性74歳となっており、厚生労働省の出している統計の介護が必要となった原因で認知症、脳血管疾患、高齢による衰弱とともに関節疾患、骨折・転倒が上位を占めています。ひとは加齢とともに移動の機能が低下し、介護が必要となる可能性が高くなります。私たち整形外科でかかわってくるのは、このように移動の機能の低下につながる疾患で、骨粗鬆症とそれに伴う大腿骨頸部骨折や脊椎圧迫骨折などがあります。

骨粗鬆症の有病者は2020年には女性だけで1,000万人を超えると推計されています。骨粗鬆症治療は、2001年にアレンドロネートが登場するまでは、生活指導、カルシウム製剤とビタミン剤、カルシトニン製剤など、効き目の実感の

薄いものばかりでした。現在は、骨折予防に有効な薬が複数あり、治療を受けている方が大変多くなっています。それによって骨粗鬆症に伴う骨折の患者の率が減少することが期待されています。当院でも骨粗鬆症治療を受けるべき方が、適切に受けられるよう取り組みを行っておりますが、その中の一環として2017年11月に新しい骨密度測定器を導入しました。移動機能低下に大きく関わる腰椎と大腿骨頸部で測定し、骨粗鬆症の有無とその程度を判定します。治療開始後も定期的に測定して治療効果を判定します。日常の投薬は近くの診療所で受けていて、4か月以上あけて定期的に当院で骨密度測定している方もいます。その場合は最初は紹介状が必要です。

また、2017年から年3回程度、医療従事者向けではありますが、横浜市南西部骨粗鬆症ネットワークと称して近隣の医療機関の方々にも集まっていたいただき、講演会を行っております。それによって最新の骨粗鬆症治療の知識を共有するようにしております。

これからの高齢化社会で、少しでも骨折予防、ひいては高齢者の自立した生活の維持のお役にたてたらと思います。



2018年3月当院会議室で開かれた横浜市南西部骨粗鬆症ネットワーク講演会にて。当院整形外科関連のスタッフと撮影（前列左から3番目が筆者）

## 第18回 がん化学療法看護認定看護師の役割

看護部 がん化学療法看護認定看護師  
堀田 恵美子

当院では、病棟や外来化学療法室で、抗がん剤、分子標的治療薬、免疫療法薬などの薬物を使う化学療法を行っています。それぞれの薬剤にはそれぞれの副作用があり、治療期間や治療費なども様々です。化学療法を受ける患者さんは、体調に気を配り副作用に対応するセルフケア能力や、治療と仕事や生活、社会的な役割の調整などをしていくことが必要とされます。そして化学療法による生活の変化は、患者さん自身だけでなくご家族など患者さんの周りの生活にも変化をもたらすことがあります。がん化学療法看護認定看護師は、化学療法を受ける患者さんに安全・安楽・確実な治療の提供と、患者さんそれぞれがその人らしく過ごすための支援を行っています。

### 【安全・安楽・確実な化学療法】

外来化学療法室では化学療法室看護師と協力し、薬剤ごとの注意点をふまえた安全な投与管理を行っています。また、院内の看護師に対して薬剤の特徴や看護、曝露予防対策の学習会、病棟ラウンドや個別の相談対応を行っています。

### 【化学療法に関する意思決定支援】

患者さんの化学療法に対する不安をできるだけ軽減し、納得して治療を受けていただくため、外来・病棟の医師、看護師などと連携を取り、治療開始前などに患者さんやご家族と面談を行っています。

### 【副作用対策・生活支援】

化学療法中の患者さんに、外来診察前の問診や化学療法室センター長医師との病棟ラウンド、個別面談などを行い、心身の状態を確認し適切な副作用対策や患者さん自身のセルフケアにつながるよう関わっています。治療による外見の変化や、仕事への影響など、患者さんが社会生活を送る上での問題に対して、他職種とも連携し支援に取り組んでいます。

化学療法を受ける患者さんは、病棟から外来へと治療環境が変わったり、病状により生活状況が変化することがあります。その時々患者さんの状態に応じて継続した支援が行えるよう、医師や薬剤師、栄養士、MSWなどの他職種との連携や、病棟、外来、地域医療連携室の看護師、緩和ケアチームや他分野の認定看護師などと連携・協力し、患者さんを支えていきたいと思えます。



カンファレンス風景



化学療法中の風景

# お知らせコーナー

## ～看護学校卒業生からのメッセージ～

横浜医療センター附属横浜看護学校3年生（53回生）

看護とも呼べない実習であっても、患者さんからの言葉や元気になられる姿がとてうれしく、看護へのやりがいを感じるようになりました。T・T

多忙な日々でしたが、支えてくれた皆さんのおかげで卒業できました。H・M

患者さんにとって安全・安楽な入院生活を提供できるよう努力していきます。A・T

この3年間の学びを活かし理想の看護師になれるよう頑張りたいと思います。M・M

卒業後は助産学校へ進学します。より専門的な知識・技術を身につけ、お母さんと赤ちゃんにきちんと向き合える助産師を目指します。S・Y



## 「初期臨床研修医修了生からのメッセージ」

初期臨床研修医 大久保 和哉

2年間の初期臨床研修を終え、引き続き当院内科で勤務している大久保和哉と申します。私はミカンで有名な愛媛県の出身で、関西の医学部を卒業後、神奈川県で働いています。当院の研修医は横浜市立大学のみならず日本各地の医学部出身者がいますが、研修後はほとんどが神奈川県で勤務し続けます。初期研修では2年間、様々な診療科をローテーションし幅広い経験を積みます。当院は救急・集中治療医療のみならず、各診療科が充実しており、研修医は様々な経験をさせて頂いております。経験ある上級医から指導を受け成長していきますが、それ以上に患者さんから多くのことを学ばせて頂いております。「国立」もしくは「医療センター」と親しみを呼ばれている当院が、地域の皆さんや近隣医療機関の期待に応えられるよう、引き続き頑張っていきたいと思っております。



本年度研修医修了生の写真です

# 病診連携施設紹介

## こが内科クリニック

**診療科目：内科、循環器内科、糖尿病内科**

「当院は、横浜医療センターからほど近いドリームハイツという大きな団地にあります。

2013年10月に開院し、4年を過ぎたところです。

循環器専門医、総合内科専門医として、生活習慣病（高血圧、糖尿病、脂質異常症）、循環器疾患（不整脈、狭心症、各種心臓手術後など）の診療に力を入れています。

病院の良いところ（専門医の診療を受けられる）、診療所の良いところ（いつでもかかれる、なんでも相談できる）を融合させた理想のクリニック作りを目指しています。

当院では患者さんの緊張をほぐし、急かさず、必要なお話は十分に聴取していただけるように、スタッフによる丁寧な事前問診を設けています。医師から一方的な押しつけにならず、患者さんと一緒に考えて二人三脚で治療していきたいと考えています。特に生活習慣病は自覚症状がない人が多いので、まずは治療しようという意識を持っていただけるようお話をします。そして悪くなった時は危機感を、良くなったときは喜びを感じていただけることを大切に、治療継続のモチベーションを維持していただけることを心がけています。

横浜医療センターには、検査機器（MRI、CT）を利用させていただいたり、各科に紹介させていただいたり、緊急時にはいつでも快く受け入れていただいたり、とても助けられております。医療レベルに絶対的信頼感がある上、距離的にも2km程と近く、いつも大変お世話になっております。また院内での勉強会、講演会を通して、医療レベルの維持向上のために大変勉強させていただいております。

これからも横浜医療センターと病診連携を続けながら、微力ながら地域医療に貢献していきたいと思っております。」



右から三番目 古賀純院長



## こが内科クリニック

〒245-0016 神奈川県横浜市泉区和泉町334-12  
(県ドリームハイツ23号棟裏)

TEL : 045-804-2205

ホームページ : <https://www.koga-naika.com/>

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日祝
午前 9:00~12:00	◎	◎	◎	◎	◎	◎	—
午後14:00~17:00	◎	◎	◎	—	◎	—	—

【休診日】木・土曜午後、日曜、祝日

※受付時間：午前8:45~12:00、午後13:50~17:00

診療科		月	火	水	木	金
外来受付 A	小児科	鈴木 陽一	福山 綾子	小林 慈典	鈴木 陽一	塩谷 裕美
		小形 亜也子	鈴木 健	齋藤 祐	矢竹 暖子	矢内 貴憲
		小林 孝輔	中永 恩蘭	塩月 里恵	藤井 まどか	池川 環
	心臓血管外科	益子原 幸宏	休診日(手術日)	交代医師	休診日	西本 陸亨
	形成外科	休診日	村下 一晃	休診日(手術日)	村下 一晃	村下 一晃
整形外科	渡邊 竜樹	日塔 寛昇	渡邊 竜樹	日塔 寛昇	佐藤 雅経	
	久保田 聡	小林 秀郎	小林 秀郎	佐藤 雅経	久保田 聡	
	堀 莉影	日野 勝利	外澤 正一	井上 雄介	井上 雄介	
	外澤 正一			堀 莉影		
外来受付 B	総合内科	交代医師	交代医師	交代医師	交代医師	交代医師
	糖尿病内分泌内科	小松 裕美子	重松 絵理奈	小西 裕美 宇治原 誠	大久保 和哉	小松 裕美子
	神経内科	浅野 敬一郎	土橋 裕一	高橋 竜哉	渡辺 大祐	上村 直樹
	腎臓内科	松下 啓	前田 晃延	鈴木 真理恵	松下 啓	休診日
	呼吸器内科	柴田 祐司	休診日	池田 秀平	休診日	樽原 基史
	消化器内科	野登 はるか (第1・3・5曜日)	内山 崇 (第1・3・5曜日)	田邊 浩紹 (第1・3・5曜日)	松島 昭三	山田 英司 (第1・3・5曜日)
		野中 敬 (第2・4曜日)	宮澤 志朗 (第2・4曜日)	小松 達司 (第2・4曜日)		鈴木 大輔 (第2・4曜日)
	循環器内科	岩出 和徳	森 文章	岩出 和徳	岩出 和徳	森 文章
	膠原病・リウマチ内科	井畑 淳	渡邊 俊幸	井畑 淳	井畑 淳	井畑 淳
	外科・消化器外科	清水 哲也	関戸 仁	小暮 悠	関戸 仁	休診日 (手術日)
			太田 都子 (乳腺外科)			
	呼吸器外科	休診日	野間 大智	休診日	渡部 克也	渡部 克也
	脳神経外科	休診日 (手術日)	岡田 宣 (第1・3・5曜日) 宮原 宏輔 (第2・4曜日)	瓜生 康浩 (第1・3・5曜日) 谷野 慎 (第2・4曜日)	休診日 (手術日)	宮原 宏輔 藤澤 和彦
緩和ケア内科(ペイン・緩和)	小川 賢一	小川 賢一	休診日	小川 賢一	小川 賢一	
外来受付 C	耳鼻咽喉科	佐々木 祐幸	小野瀬 好英	佐々木 祐幸	小野瀬 好英	交代医師
	眼科	木村 正彦	養 桂子	岡部 智子	木村 正彦	養 桂子
		毛塚 由紀子	岡部 智子	山内 悠也	山内 悠也	毛塚 由紀子
	泌尿器科	井上 雅弘	平井 耕太郎	休診日 (手術日)	平井 耕太郎	井上 雅弘
		石川 達郎	米山 脩子		米山 脩子	石川 達郎
皮膚科	上田 喬士	上田 喬士	休診日 (手術日)	上田 喬士	上田 喬士	
	内海 友理	内海 友理		内海 友理	内海 友理	
外来受付 D	精神科	休診日	休診日	交代医師	交代医師	交代医師
	産婦人科	向田 一憲	奥田 美加	窪田 興志	栗杉 輝彦	鈴木 理絵
		楚南 侑子	高山 智子	横澤 智美	交代医師	平原 裕也
	産科	交代医師 (妊娠・産後)	交代医師 (妊娠・産後)	交代医師 (妊娠・産後)	交代医師 (妊娠・産後)	交代医師 (妊娠・産後)
	歯科口腔外科	休診日	根岸 明秀	休診日 (手術日)	根岸 明秀	休診日
吉井 悠			吉井 悠			
専門外来 (予約制)	神経内科		頭痛外来 (第2・4曜日)			物忘れ外来
	膠原病・リウマチ内科			関節超音波		
	呼吸器内科					アスベスト外来 (第1曜日)
	脳神経外科			脳神経血管内治療外来 (畑岡 敏介)		
	放射線科	杉山 正人	杉山 正人	杉山 正人	榎多 政治	杉山 正人
	精神科	物忘れ外来				物忘れ外来

初診受付：(平日) 8:30～10:30

休診日：土曜日・日曜日・祝日、12月29日～1月3日

※急患は随時受け付けております。来院前に病院にご連絡下さい。(代表)045-851-2621

※ 青色の枠の担当医 は、完全予約制となります。 黄色の枠 は、前年度から変更があった箇所となります。

## ◆編集後記◆

記事の中で大学医学部を卒業して当院で2年間研修した初期臨床研修医を紹介しましたが、4月から新たに約170名近くの採用・異動者を迎えました。当院附属看護学校でも新たに81名の看護学生が入学しました。

新しい人達とともにこれからも引き続き患者さんがより良い医療を受けられ、地域で選ばれる病院になるべく努力していきます。(K・S)